

## 初期研修医インタビュー (～九州、沖縄から北海道へ～)



2年次 西田 壮志  
出身地：愛知県  
出身大学：琉球大学  
医師免許取得年度 2018年度



2年次 加我 美紗  
出身地：奈良県  
出身大学：宮崎大学  
医師免許取得年度 2018年度



1年次 大槻 幸造  
出身地：大阪府  
出身大学：熊本大学  
医師免許取得年度 2019年度

### 北海道を初期臨床研修先に選んだきっかけを教えてください。

加我) 私はウィンタースポーツをするので、北海道が大好きでした。初期研修は自分で好きな病院を選ぶことができるので、せっかくなら自分の行きたいところで研修したいと思っていました。

大槻) 北海道に憧れがあり、初期研修の2年間はぜひ住んでみたいという気持ちがありました。雪を見てみたいと思っていました(笑)

西田) 僕も北海道に憧れがありました。去年の4月のオリエンテーションの時に雪が降っていて、思わず写真を撮ったのを覚えています。

大槻) あとは、食べ物おいしいのも魅力的です。寿司なんてめちゃくちゃおいしいです。

### 見学時の函館五稜郭病院の印象はいかがでしたか？

西田) 4年生の時に循環器内科、5年生の時に救急科と循環器内科を見学しました。コメディカルの方が優しいことに驚きましたね。あと、病院もとても広くてきれいでさすが北海道と思いました(笑) また、見学時の交通費助成や宿泊の手配※なども手厚く、本当にありがとうございました。

一同) 見学時の助成は本当に助かりました！

※当院規定に則った金額を支給します(上限4万円)。宿泊は近隣のホテルを手配します。

大槻) 僕は5年生の夏に初めて見学に来ましたが、涼しくてびっくりしたのを覚えています。指導医の先生や研修医の先生たちにとっても優しくしていただいたのも嬉しかったです。2回目の見学の際に西田先生が食事に連れて行ってくれた後、大雨の中函館山に行ったのを覚えています。

西田) 景色最悪だったね(笑)

### 函館五稜郭病院を研修先に選んだ決め手を教えてください。

西田) カリキュラムが充実していて、病院がきれい、給与等の処遇がしっかりしているのと、やはり北海道で研修したかったので、最初に見学に来た時から函館五稜郭病院で研修したいと思っていました。東京の病院の見学にも行きましたが、気持ちはずっと変わらなかったですね。

加我) 私も福利厚生は研修先を選ぶ上で無視はできない点だと思っていたので、見学に来た際に先輩たちから色々お話を聞いてとても良いと思いました。実際にお休みも取りやすいように配慮してもらえ、出張旅費が年間20万円出るというのも嬉しいポイントです。

大槻) 僕も何力所か病院見学に行きましたが、病院の雰囲気がとても気に入りました。臨床研修の事務担当者との距離が近く、気軽に相談できる環境であることも良い点だと思いました。

## 北海道で研修することに不安はありませんでしたか？

大槻) 地元が大阪で大学が熊本だったのですが、その時もそんなに不安は感じませんでした。熊本から函館も一緒ですね。

西田) 僕も不安より期待の方が大きかったです。ただ、寒いことだけは覚悟してきました。

加我) 私も寒さは覚悟していましたが、思ったほどでもなく耐えられるレベルだと思いました。運転も心配していましたが、全然大丈夫でした！

西田) 宿舍の暖房器具の使い方が分からずずっと付けっ放しにしていたら、信じられない電気代の請求がきて、ものすごくショックでした(笑)

加我) 漏電を疑う金額だったね(笑)



## 実際に研修を開始してみているいかがですか？

西田) 前向きな姿勢を見せると手技をどんどんやらせてくれる指導医の先生が多いので、とても勉強になっています。研修医のモチベーションに合わせて指導して下さる先生が多いと思います。

加我) バランスが良いと思います。忙しい科もあればマイペースにできる科もありますし、自分の中でもオンとオフをうまく切り替えながら研修できるところがいいところだと思います。

大槻) 厳しくも優しい指導をしていただいています。厳しい指導を受けた後は、別の指導医の先生がすぐに声をかけてくれてフォローしてくれます。研修の場以外でも「最近どう？うまくやっている？」など声をかけてくれる指導医の先生が多いです。入職後のローテーションが外科始まりだったのですが、初めて手術に入る際に緊張しすぎて倒れてしまいました(笑)そのあとは本当に色々な先生方から声をかけていただきましたね。

## 函館五稜郭病院の研修で勉強になっていることは何ですか？

西田) どの診療科も症例が多く、手技をたくさん経験することができます。若い指導医の先生も多いので、研修医が苦手なこと、できないことをわかってくださっていて、的確に指導して頂けます。

加我) 救急研修も勉強になります。当直回数自体はすごく多いわけではないですが、1回の当直で相当数の救急車が来てくれるので、みっちり勉強することができます。

西田) 2020年4月から救急科の先生が増員となり、救急指定日には24時間体制でいらっしゃるようになったので、非常に心強いです。

## コメディカルの方とのコミュニケーションはいかがですか？

西田) 本当に皆さん優しいです。どの診療科を回っても看護師の皆さんには本当に優しく教えていただいています。

加我) 私は循環器内科でカテーテル検査に入る際に、放射線技師の方々にたくさんのことを教えてもらいました。また、外科系ローテーションの際は手術室で臨床工学技士の皆さんにもよく声をかけていただいていたいました。

大槻) 僕は現在循環器内科を回っているのですが、エコー室の検査技師の方々にとてもお世話になっています。皆さん忙しいと思うのですが、心エコーを練習したいと連絡したら「いつでもいらっしゃい」と歓迎してくださり、今は週2回ペースで通って教えていただいています。

### 3年目以降の進路についてはどのように考えていますか？

西田) 僕は志望科が決まっていない状態で初期研修を開始しましたが、札幌医科大学の耳鼻咽喉科に入局することに決めました。色々な診療科をローテーションしながら自分に合った診療科をじっくり考えていきました。

加我) 私も札幌医科大学の整形外科に入局する予定です。

大槻) 僕はまだ研修を開始したばかりですが、北海道に残るか大学時代を過ごした熊本に戻るか迷っています。西田先生と同じく、様々な診療科をローテーションする中で決めていけたらと考えています。

### 同期や先輩後輩の仲はいかがですか？

加我) 仲は良いと思います！今は、皆で飲みに行けないことが残念で仕方ありません…。

大槻) 今年は様々な大学から研修医が集まっています、皆本当に仲が良いです。今は新型コロナウイルスの影響で飲み会はできませんが、普段からコミュニケーションを取っていますし、本当に支えられています。僕は最初のローテーションが外科だったのですが、手術から医局のデスクに戻ったら「お疲れ様！」というメモが置いてあって感動して泣きそうでした(笑)

西田) 俺、そんな紙置いてもらったことないわ！

一同) 爆笑。

### プライベートの過ごし方を教えてください？

加我) 去年はドッジボールや釣りによく行っていました。ワカサギ釣りに行ったら面白いくらい釣れてハマりました。

西田) 西部地区はまだまだ開拓できていないので、落ち着いたら出かけたいですね。

加我) 大門横丁もおいしいお店がたくさんあって、お勧めです！



### 函館の住み心地はいかがですか？

西田) 都会すぎず田舎すぎない街の雰囲気気に入っています。四季の風情があって、五稜郭公園がきれいで気持ちいいです。

加我) 涼しくて過ごしやすいのがいいですね。あとは空港が近くて便利です。おいしいお店もたくさんあります。

大槻) ラッキーピエロ※は何を食べてもおいしいです。おしゃれなカフェもたくさんあると思いました。あと、何度も言いますが、寿司がおいしいです(笑)

※地元で有名なハンバーガーショップ。オムライスやカレーもあります。

学生の皆さんに向けてメッセージをお願いします。

西田) 何よりも是非一度見学に来てほしいです。当院の雰囲気を実際に見てもらいたいですね。

加我) 同じく是非見学にきてください！交通費も助成がありますし、宿泊も手配してもらえるので気軽に申込をしてください。待ってます！

